低価格理由とその詳細内容

番号	低価格理由	低価格理由の詳細
①	資材費（仮設材含む）の低減	
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	工事協力会社及び長年取引関係のある専門工事施工会社の使用、協力を得る
⑦	経費の低減	工事用車両の駐車場、及び資材管理倉庫の設置には、玉川宿舎の敷地構内の一角を借用し、経費の低減を図る
⑧	現場管理費低減	各諸経費の見直しにより経費の低減を図る
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	工事現場と本社事務所、作業所、資材置き場は近い距離（5km以内）にあるため、本店と現場事務所の経費低減を図る
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	年度目標の工事売上、受注高を確保するために今回工事の受注を目指し、直接工事費以外の経費を低減して応札した。
⑭	その他	

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にしてください。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と一致させてください。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と一致させて下さい。 5) ※印の積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないでください。
工 事 名	玉川宿舎3号棟修理工事

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/積算(%)	元請(完成時実績)		積算(最終)※		元請/積算(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
直接工事費												
Ⅰ. 建築改修工事	式	1	3,231,676	1	3,231,876	100.0%	1	3,708,359	1	3,714,476	99.8%	
Ⅱ. 機械改修工事	式	1	6,756,950	1	6,756,750	100.0%	1	6,643,162	1	6,689,666	99.3%	
直接工事費	式	1	9,988,626	1	9,988,626	100.0%	1	10,351,521	1	10,404,142	99.5%	
共通仮設費												
共通仮設費	式	1	435,156	1	349,600	80.3%	1	360,486	1	459,125	78.5%	
純工事費			10,423,782		10,338,226	99.2%		10,712,007		10,863,267	98.6%	
現場管理費	式	1	2,651,318	1	1,033,800	39.0%	1	1,071,200	1	2,768,559	38.7%	
工事原価			13,075,100		11,372,026	87.0%		11,783,207		13,631,826	86.4%	
一般管理費等	式	1	2,084,900	1	627,974	30.1%	1	716,793	1	2,178,174	32.9%	
工事価格			15,160,000		12,000,000	79.2%		12,500,000		15,810,000	79.1%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
直接工事費														
Ⅰ. 建築改修工事														
1. 直接仮設工事	式	1		178,000	1		178,000	1		178,000	1		178,000	
2. 内装工事	式	1		2,484,750	1		2,484,750	1		2,877,826	1		2,877,826	
3. 住宅設備機器工事	式	1		515,600	1		515,600	1		515,600	1		515,600	
4. その他工事	式	1		5,000	1		5,000	1		5,000	1		5,000	
5. 浴室防水工事	式	1		32,000	1		32,000	1		32,000	1		32,000	
6. 発生材処理	式	1		16,526	1		16,526	1		99,933	1		98,674	
中計				3,231,876			3,231,876			3,708,359			3,707,100	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
直接工事														
Ⅱ. 機械改修工事														
1. 機器類撤去	式	1		138,000	1		138,000	1		138,000	1		138,000	
2. 管材撤去	式	1		87,600	1		87,600	1		87,600	1		87,600	
3. 配管撤去	式	1		517,000	1		517,000	1		517,000	1		517,000	
4. 保温撤去	式	1		123,760	1		123,760	1		123,760	1		123,760	
5. 衛生器具撤去	式	1		1,098,000	1		1,098,000	1		1,098,000	1		1,098,000	
6. 給水設備工	式	1		1,415,240	1		1,415,240	1		1,532,308	1		1,543,108	
7. 排水設備工	式	1		1,562,200	1		1,562,200	1		1,562,200	1		1,562,200	
8. 給湯設備工	式	1		638,200	1		638,200	1		488,588	1		488,588	
9. ガス設備工	式	1		1,164,800	1		1,164,800	1		1,130,200	1		1,130,200	
10. 発生材処理	式	1		11,950	1		11,950	1		-34,494	1		13,586	
中計				6,756,750			6,756,750			6,643,162			6,702,042	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用する資材を記入する。 2) 実績の欄は、発注者積算と同じ単位による単価にしてください。どうしても単位が一致しない場合は単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と一致させてください。完成時の資材は、主要資材相当品のみを記入してください。 4) ※印の単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないでください。
工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		

該当なし

比較表－4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 3) 実績の欄は、発注者積算と同じ単位による単価にしてください。どうしても単位が一致しない場合は単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と一致させてください。完成時の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 5) ※印の単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※単価(最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
住宅設備機器工事	流し台	台	4	61,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)	4	61,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)		
住宅設備機器工事	コンロ台	台	4	22,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)	4	22,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)		
住宅設備機器工事	吊り戸棚	台	4	23,000	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)	4	23,000	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)		
住宅設備機器工事	水切り棚	台	4	11,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)	4	11,500	トーモク(株)	いわき市常磐西郷町銭田106-21	協力会社(30年)		

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績の欄は、発注者積算と同じ単位による単価にしてください。どうしても単位が一致しない場合は単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と一致させてください。完成時の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
		該当なし									

比較表－6

労 務 者 の 確 保 計 画 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください. 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と一致させてください。 6) ※印の単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい
工 事 名	玉川宿舎3号棟修理工事

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
内装工	内装工	27,100	40(2)	作山工務所協力会(40年) 東開クレテック(株)いわき支店	27,100	68(2)	作山工務所協力会(40年) 東開クレテック(株)いわき支店		
内装工	普通作業員	19,800	40(2)	作山工務所協力会(40年) 東開クレテック(株)いわき支店					
塗装工	塗装工	28,500	8(1)	作山工務所協力会(50年) (株)松本塗装店	28,500	4(1)	作山工務所協力会(50年) (株)松本塗装店		
配管工	配管工	23,600	120(4)	作山工務所協力会(40年) (有)三光設備	23,600	100(4)	作山工務所協力会(40年) (有)三光設備		
ガス配管工	配管工	23,600	40(2)	取引先(20年) 常磐共同ガス(株)	23,600	23(2)	取引先(20年) 常磐共同ガス(株)		
住宅設備工	電工				23,000	2(1)	作山工務所協力会(40年) (有)斉藤電設工業		

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください.

工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		内装工	普通作業員	塗装工	配管工	電工		内装工	普通作業員	塗装工	配管工	電工		
内装工	内装工	40(2)	40(2)				80(4)	68(2)					68(2)	
塗装工	塗装工			8(1)			8(1)			4(1)			4(1)	
配管工	配管工				120(4)		120(4)				100(4)		100(4)	
ガス配管工	配管工				40(2)		40(2)				23(2)		23(2)	
住宅設備工	電工											2(1)	2(1)	

比較表－8

建 設 副 産 物 の 搬 出 等 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 当該工事で発生する全ての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の積算数量・価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工 事 名	玉川宿舎3号棟修理工事								
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			積算数量※ (最終)	積算価格※ (最終)	備 考
	受け入れ箇所	数量	受け入れ価格	受け入れ箇所	数量	受け入れ価格			
コンクリート塊									
アスファルト・コンクリート塊									
建設発生木材	(有)光陽サービス	0.95t	30,000	(有)光陽サービス	0.74t	30,000			処分費用
建設発生土									
金属くず(ステンレス板)	(株)三鋼	0.02t	-10,000	(株)三鋼	0.08t	-150,000			買い取り価格
金属くず(ライニング鋼管等	(株)三鋼	0.7t	-5,600	(株)三鋼	0.89t	-5,600			買い取り価格

工事名	玉川宿舎3号棟修理工事

注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 東開クレテック 内装工事	2 松本塗装店 塗装工事	3 三光設備 機械設備工事	4 常磐共同ガス 機械設備（ガス設備）工事	5 斉藤電設工業 住宅設備（電工）工事
① 直接工事費	8,284	949	7,335	2,181	137	4,130	802	85
（1）材料費	2,884	474	2,410	345	25	1,730	250	60
（2）労務費等	5,045	120	4,925	1,836	112	2,400	552	25
イ 労務費	5,045	120	4,925	1,836	112	2,400	552	25
ロ 交通誘導警備員A	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 交通誘導警備員B	0	0	0	0	0	0	0	0
（3）船舶・機械機具等損料	0	0	0	0	0	0	0	0
（4）提供船舶・機械等経費（現場修理・保管）	0	0	0	0	0	0	0	0
（5）直接経費	5	5	0	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	5	5	0	0	0	0	0	0
（6）特殊経費（処分費等）	350	350	0	0	0	0	0	0
イ 処分費（再資源化施設の受入費を含む）	350	350	0	0	0	0	0	0
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0	0	0
（7）拘束費	0	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	4,503	1,969	2,534	569	53	1,520	358	34
（1）共通仮設費	612	531	81	19	2	40	18	2
イ 運搬費	95	35	60	15	0	30	15	0
A 機器材	95	35	60	15	0	30	15	0
1）仮設材①	0	0	0	0	0	0	0	0
2）仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0
3）仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0
4）敷鉄板①	0	0	0	0	0	0	0	0
5）敷鉄板②	0	0	0	0	0	0	0	0
6）敷鉄板③	0	0	0	0	0	0	0	0
7）敷鉄板④	0	0	0	0	0	0	0	0
8）橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0
9）橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0
10）橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0
11）積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0
12）トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0
13）汚濁防止枠	0	0	0	0	0	0	0	0
21）その他①	0	0	0	0	0	0	0	0
31）その他②	95	35	60	15	0	30	15	0
B 建設機械Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0
1）貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
2）自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
3）日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
4）現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0
1）貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
2）自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
4）現場内小運搬（内分解組立費）	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	50	50	0	0	0	0	0	0
A 準備・測量等	50	50	0	0	0	0	0	0
A' 三次元起工測量	0	0	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	184	163	21	4	2	10	3	2
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		通常の安全対策						
A 安全管理費	34	13	21	4	2	10	3	2
1）工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用（稼働日の保安要員等の費用を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
2）不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0
3）標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明、仮設信号機等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用、使用期間中の損料及び民間気象海象情報料	5	5	0	0	0	0	0	0
4）夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
5）酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
6）河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
7）粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
9）安全用品等の費用（足場、安全帯を除く）	16	5	11	2	1	5	2	1
10）安全用品等の費用（フルハーネスを除く安全帯のみの費用）	10	0	10	2	1	5	1	1
11）安全用品等の費用（足場のみの費	0	0	0	0	0	0	0	0
12）安全委員会等に要した費用	3	3	0	0	0	0	0	0
13）再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
14）架空線等事故防止対策簡易ゲートに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
16）道路使用許可申請等費用（手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
B 巡視・保安（交通誘導員B）	0	0	0	0	0	0	0	0
2）巡視・保安（交通誘導員B）	0	0	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0
J 墜落制止用器具（フルハーネス）費用	0	0	0	0	0	0	0	0
K 水雷・傷害等保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
M 安全監視船	0	0	0	0	0	0	0	0
N 防護管設置費用	0	0	0	0	0	0	0	0
R 灯浮標・標識等の設置・撤去・維持管理に要する費用および損料	0	0	0	0	0	0	0	0
S 機器リース料・損料	150	150	0	0	0	0	0	0
T その他	0	0	0	0	0	0	0	0
T その他	0	0	0	0	0	0	0	0
T その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0
C 臨時電力	0	0	0	0	0	0	0	0
D 船舶等の係船・施設使用料	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	103	103	0	0	0	0	0	0
A 品質管理費等	103	103	0	0	0	0	0	0
B 特殊な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0
D 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0

E 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0
F ICT建設機械	0	0	0	0	0	0	0	0
G 3次元出来形測量	0	0	0	0	0	0	0	0
Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	155	155	0	0	0	0	0	0
A 建物費	120	120	0	0	0	0	0	0
1) 労働者宿舎や駐車場の設置・撤去、維持修繕(運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む)に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
2) 現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所、駐車場等の設置・撤去、維持修繕(運搬費、電灯、水道、ガスの諸施設含む)に要した費用	120	120	0	0	0	0	0	0
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0	0
1) 労務者宿舎や駐車場の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸ビル、マンション、民家等を長期借上げに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
2) 現場事務所、試験室、倉庫、材料保管場所、駐車場等の敷地の借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸ビル、マンション、民家等を長期借上げに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0
D 労働者陸上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0
E 監督員詰所・火薬庫等の営繕	0	0	0	0	0	0	0	0
F 通常トイレ費用	35	35	0	0	0	0	0	0
G 快適トイレ費用	0	0	0	0	0	0	0	0
H 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0
I 船中宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0
J 防犯・監視カメラ損料	0	0	0	0	0	0	0	0
K その他	0	0	0	0	0	0	0	0
K その他	0	0	0	0	0	0	0	0
K その他	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 現場環境改善費	20	20	0	0	0	0	0	0
A 仮設備関係	5	5	0	0	0	0	0	0
B 営繕関係	0	0	0	0	0	0	0	0
C 安全関係	15	15	0	0	0	0	0	0
E 防災・危機管理関係	0	0	0	0	0	0	0	0
F 担い手育成関係	0	0	0	0	0	0	0	0
G 役務関係	0	0	0	0	0	0	0	0
Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0	0	0	0
A 回航費	0	0	0	0	0	0	0	0
B えい航費	0	0	0	0	0	0	0	0
C 自航付属作業船の回航費・えい航費	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	5	5	0	0	0	0	0	0
ル その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ル その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ル その他	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	3,891	1,438	2,453	550	51	1,480	340	32
イ 労務管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
a. 募集・解散費	0	0	0	0	0	0	0	0
b. 慰安・娯楽・厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 作業被服費	0	0	0	0	0	0	0	0
d. 賃金以外の食事、通勤等に要する費用	0	0	0	0	0	0	0	0
e. 災害時負担費用	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 安全訓練等費用	45	45	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	35	35	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	10	10	0	0	0	0	0	0
C 外国人労働者の技能実習に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	13	10	3	2	1	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	977	850	127	27	28	24	24	24
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	98	90	8	2	1	3	2	0
A 火災保険	35	35	0	0	0	0	0	0
B 工事保険	40	40	0	0	0	0	0	0
C 自動車保険	0	0	0	0	0	0	0	0
D 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0
E その他労災保険(法定外を含む)	23	15	8	2	1	3	2	0
F その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	962	180	782	290	18	379	87	8
A 労災保険料	26	26	0	0	0	0	0	0
B 雇用保険料	47	7	40	15	1	19	4	1
C 健康保険料(介護保険料含む)	337	48	289	107	7	140	32	3
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	529	76	453	168	10	220	51	4
E 建退共制度掛金	23	23						
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	265	225	40	12	0	18	10	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	5	5	0	0	0	0	0	0
ル 交際費	5	5	0	0	0	0	0	0
ヲ 事務用品費	15	15	0	0	0	0	0	0
ワ 動力・用水光熱費	5	5	0	0	0	0	0	0
カ 工事実績登録費	3	3						
ヨ 公共事業労務費調査	0	0	0	0	0	0	0	0
タ その他(天候デリバティブ費用)	0	0	0	0	0	0	0	0
レ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用	5	5	0	0	0	0	0	0
ソ その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ソ その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ソ その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ツ 外注経費(外注一般管理費等)	1,493		1,493	217	3	1,056	217	0
外注経費の自動計算値				217	3	1,056	217	0
(4) 機器間接費	0	0	0	0	0	0	0	0
イ 技術者間接費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 機器管理費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 外注費(下請工事価格の合計)		9,869						
工事原価 (①直接工事費+②間接工事費+③外注費+⑥鋼橋等工場製作費+⑦別途調査等工事価格)	12,787	12,787		2,533	187	4,594	943	119
④ 技術提案の実施のために要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 一般管理費等 自動計算値 = −287	−287	−287						
⑥ 鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 工事価格	12,500	12,500						
下請の工事価格			9,869	2,750	190	5,650	1,160	119
下請の工事価格の自動計算値				2,750	190	5,650	1,160	119
⑨ 消費税等相当額	1,250	1,250						
⑩ 工事請負金額	13,750	13,750						

⑪ 廃材処理等において、処分費以外に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0

⑭ 二次下請負者の数	0		0	0	0	0	0	0
⑮ 二次下請負者の外注経費の合計	0		0	0	0	0	0	0
⑯ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	0	0

⑰ 延実人員数と作業日数								
(1) 労働者延人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 交通誘導警備員A延人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(4) 交通誘導警備員B延人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 技能関係等従事者延人員	150	0	150	56	3	76	13	2
(7) 技術事務関係社員等従業員延人員	118	71	47	12	1	24	10	0
(8) 作業日数			107	36	3	42	24	2
(9) 延べ人員合計(1)+(3)+(4)+(6)+(7)	268	71	197	68	4	100	23	2
(10) 従事者延べ人員(6_法定福利費又は13_法定福利費_下請の入力値)	268	71	197	68	4	100	23	2